

こころをひらき 未来をひらく

＜家庭、地域、学校が一体となって、 子どもたちの未来を育もう＞

体験が何事にもかえがたい学習の場であることは、誰しものが認めるところ。夏休み、子どもたちはどんな体験ができたでしょうか。

さて、市教育委員会では、3年生以上の児童を対象に「大仙ふるさと博士育成事業」を実施しています。この事業のねらいは次のとおりです。

※「大仙ふるさと博士育成事業」とは・・・市内にある施設や行事を見学したり関わったりすることでポイントを与え、そのポイント数に応じて市が認定証を授与する。(かっこいいバッジももらえる)

- ・大仙市内の小・中学生が、自分から地域に関わる活動を応援したい。
- ・ふるさと大仙を好きになり、いつかふるさとで活躍する人になってほしい。

4月はじめに、同じ市教育委員会から「大仙教育メソッド」というリーフレットをお渡ししています。本市の教育のめざす姿をまとめたものですが、表紙には、こう記されています。

地域活性化に寄与できる子どもの育成

大仙市教育目標

生きる力を育み、社会を支える創造力あふれる人づくり



「大仙ふるさと博士育成事業」も、大仙教育メソッドを具体的に進めていく施策の一つです。

ふるさと太田に生まれ、育ち、今に至っている子どもたちは、豊かな自然に囲まれ、多くの人々に支えられ、たくさんの体験をして、社会性を身につけていきます。そしてその身につけた社会性が、生きる力、生き抜く力として醸成し、やがては社会を支える人として躍動してくれるものと信じています。心の基盤や拠り所は、やはり、ふるさと太田なのです。



この号では、ご家庭で進めてほしい5点の中の3つめ。

③ 取り組ませたい 家庭学習・読書の習慣

ただ今行っている「家庭学習強調週間」へのご協力に感謝申し上げます。

- | | | |
|--|-----------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 毎日、時間を決めて学習をしている。 | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| <input type="checkbox"/> 2 学習を始める前にテレビを消すなど、学習の場の環境を整えている。 | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| <input type="checkbox"/> 3 学習意欲を高めるために、励ましの言葉をかけている。 | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| <input type="checkbox"/> 4 学校への持ち物は、前日のうちに準備をしている。 | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| <input type="checkbox"/> 5 子どもの音読を聞いている。 | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |

どれもこれも耳の痛い内容ですが、とくに④などは、将来、信頼される社会人として働くためには、とても大切なことだと思います。

文責 校長：菅原